様式第1号（第2条関係）

**記入例　ご不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください**

伐採及び伐採後の造林の届出書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**提出日を記入（伐採開始日の90～30日前に届け出てください）**　○○年○○月○○日

 　原村長　様

届出人住所　　　伐採後の造林をする者

氏名 （森林所有者） 　 　 印

連絡先

**記入例中の文字の色分**

**赤字　記入例**

**青字　項目ごとの解説**

受託者住所　　　　伐採をする者

氏名 （立木を買い受けて伐採をする者等）印

連絡先

 次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法施行規則第10条の8第1項の規定により届け出ます。

　１　森林の所在場所

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 　　　　　　　　　　　　　　伐採する地番を記入してください原村字　　　◇◇◇◇　　　　○○○○　番地　○○林班・小班・施業番号は、調べますので、無記入で結構です　　　　　　　林班　　　　　　　小班　　　　　　施業番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  |

　　注）附属図として、届出範囲を記載した森林計画図の提出をお願いします。

　２　伐採の計画　　　　　　　　全ての地番の合計面積を記入し、実際の伐採面積をカッコ書きで記入して下さい

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 伐採面積 |  0.15 　　ha　　　（0.08ha）　　　　　　　　　参考1ha＝10,000㎡　 |  |
| 伐採方法 | 主伐（皆伐・択伐）・間伐主伐：木材を収穫するため又は間伐以外の伐採皆伐：伐採面積に生育する樹木のすべてを伐採する場合択伐：伐採面積に生育する樹木の一部を伐採する場合間伐：樹木の育成を目的とした伐採（間引き） | 伐採率 | 　　　　　　　　 40％伐採本数　　40本区画内本数100本（伐採本数/区画内本数と欄外でも構いませんので記入してください） |
| 作　業　委　託　先 | ○○株式会社　　※再委託又は、受託者が実際に伐採を行う人と異なる場合に記入してください。 |
| 伐採樹種 | カラマツ　※ナラ、サクラ、シラカバ等はその他広葉樹に分類されます。 |
| 伐採齢 | 50（40～60）年　※伐採に係る立木の林齢をご記入ください。多い林齢（若い林齢～古い林齢） |
| 伐採の期間 | ○○年○○月○○日～○○年○○月○○日 |
|  | 集　材　方　法 | 集材路・架線・その他（　　　　　）　※伐採後に集材を行わない場合は記載不要です。 |  |
|  |  | 集材路の場合予定幅員・延長 | 幅員　３ｍ　・　延長　１００ｍ |  |

伐採開始日の90～30日前に届けるため、提出日より90～30後の日付になります

　３　伐採後の造林の計画

　　(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 　造林面積（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ） | 0.15　ha　※伐採面積＝造林面積になるようご計画下さい |  |
|  |  人工造林による面積（Ａ＋Ｂ） | 0.01　ha　※造林計画のうち、以下のAおよびB計画の合計面積をご記入ください |
|  |  植栽による面積（Ａ） | 0.01　ha　※苗木を植える行為です |
|  人工播種による面積（Ｂ） | 　ha　※種をまく行為です |
|  天然更新による面積（Ｃ＋Ｄ） | 0.14　ha　※造林計画のうち、以下のCおよびD計画の合計面積をご記入ください |
|  |  ぼう芽更新による面積（Ｃ） | 　ha　※切り株の休眠芽から樹木を育成する行為です |
|  |  天然更新補助作業の有無 | 地表処理・刈出し・植込み・その他（ 　 ）・なし |
|  天然下種更新による面積（Ｄ） | 0.14ha　※自然に落下した種子から樹木を育成することです。　放っておくこと＝なしに○をしてください。 |
|  |  天然更新補助作業の有無 | 地表処理・刈出し・植込み・その他（ ）・なし |

　　(2) 造林の方法別の造林の計画　人工造林すべき立木の本数については、担当者に確認してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 造林の期間 | 造林樹種 | 樹種別の造林面積 | 樹種別の植栽本数 | 作業委託先 | 鳥獣害対策 |
| 人工造林（植栽・人工播種） | ○○年○○月○○日～◇◇年◇◇月◇◇日 | ナラ |  　0.01ha1本3.3㎡で計算 |  　 　40本伐採本数≧植栽本数になるようお願いします | ○○株式会社※植栽委託する場合はその業者の名前を記入してください | 柵・木酢液※鳥獣害に対する対策をする場合は記入してください。 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | 柵・木酢液※鳥獣害に対する対策をする場合は記入してください。 |
|  | 天然更新（ぼう芽更新・天然下種更新）伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して5年を超えない機関にして下さい | ○○年○○月○○日～◇◇年◇◇月◇◇日 |  |  　0.14ha1本3.3㎡で計算 |  　 　　　 |
|  | ５年後において適確な更新がなされない場合伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して7年を超えない機関にして下さい | ○○年○○月○○日～◇◇年◇◇月◇◇日 | ナラ | 　0.14ha5年後の天然更新完了の見込みに関係なく天然更新を計算する全面積をご記入ください |  　 　40本 |  | 柵・木酢液※鳥獣害に対する対策をする場合は記入してください。 |

　　(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 住宅用地 |  |

　４　備考

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

注意事項

**伐採届は、伐採をする日の前90日から30日までの間に提出してください。**

　 １　伐採する森林の所在する市町村ごとに提出すること。

 ２　伐採する者が伐採後の造林に係る権原を有しない場合にあつては、伐採する者と当該権原を有する者が連名で提出すること。

３　森林の所在場所ごとに記載すること。

 ４　面積は、小数第２位まで記載し、第３位を四捨五入すること。

 ５　樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹及びぶな、くぬぎその他の広葉樹の別に区分して記載すること。

 ６　伐採方法欄には、皆伐、択伐又は間伐の別を記載し、伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。

 ７　伐採齢欄には、伐採する森林が異齢林の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「（○～○）」のように記載すること。

 　８　伐採の期間が１年を超える場合においては、２の伐採の計画を年次別に記載すること。

 ９ 造林面積欄には、伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合を除き、主伐に係る伐採面積と一致するよう記載すること。

 10　植栽による面積欄には、市町村森林整備計画において植栽によらなければ適確な更新が困難な森林として定められている伐採跡地 の面積を下回らないよう記載すること。

 11　天然更新補助作業の有無欄には、当該作業を行う場合には、地表処理、刈出し、植込みなどの作業の種類を記載すること。

 12　造林樹種欄及び樹種別の造林面積欄には、複数の樹種を造林する場合には、造林する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。

 13　樹種別の植栽本数欄には、植栽する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。

 14　５年後において適確な更新がなされない場合欄には、造林の方法を天然更新による場合（伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合であつて、伐採の終了した日から５年後において当該用途に供されていないときを含む。）における造林の期間、造林樹種、樹種別の造林面積及び樹種別の植栽本数を記載すること。

 15　伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途欄には、伐採後５年以内において当該伐採跡地が森林以外の用途に供されることとなる場合にのみ記載すること。

　16　鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記載すること。

**添付書類 １　建物案内図（場所がわかるもの）**

**２　求積配置図（面積がわかるもの）**

**３　伐採前現場写真**

**４　伐採完了後は、完了届及び伐採後現場写真**